

新潟市下水道事業におけるウォーターPPP導入に向けた説明会
質疑応答記録

番号	分類	質問	回答
1	リスク分担	先日発生した埼玉県八潮市の道路陥没事故を踏まえ、本事業の受託者が調査し、安全であると報告した下水道施設において事故が発生した場合、市と受託者のリスク分担について、どのように考えているか。	現時点では明確な方針はありません。今後の詳細検討の中でリスクの詳細な洗い出しを行うとともに、サウンディング結果や他都市事例なども参考に検討します。
2	ヒアリング	今後のスケジュールにおいて、令和7年度にヒアリングを実施することとされているが、ヒアリング先の選定方針はどのように考えているか。	現時点では明確な方針はありません。アンケート調査の結果を踏まえ、今後の詳細検討の中で検討します。
3	対象施設	対象施設として、管路施設と処理場・ポンプ場施設は一体で発注するのか、または別々に分けて発注することを考えているか。	国土交通省の方針に基づき、まずは船見処理区・中部処理区内の全ての施設を対象に導入検討を進めていますが、今後実施するサウンディングの結果など、客観的な事情を踏まえて決定します。
4	公募要件	公募要件として、地元企業の扱いはどのように考えているか。	長期契約や性能発注といった点を踏まえ、総合評価一般競争入札や公募型プロポーザル方式を検討していますが、地元企業の参画は重要であると認識しており、地元企業が参画しやすい仕組みを考える予定です。
5	スケジュール	JVやSPCなどの検討・準備に時間を要することから、事業スキームや要求水準書の決定時期を教えて欲しい。	令和8年度中に公募予定であり、公募要件は公募開始前までに最終的に決定する予定ですが、対象処理区や対象施設、事業方式などの事業スキームについては検討過程において、段階的に情報発信する予定です。